とかち支部 農業経営部会 30周年記念事業



全道農業関連部会交流会inとかち

衷と創造~十勝アグリイ

北海道農業150年の歴史に刻まれる「変革の獅子」として十勝に集え。

2019 **7/12** FRI 開会10:30 開会21:00

会場:ホテル日航ノースランド帯広

帯広市西2条南13丁目1 TEL0155-24-1234 ※1~8分科会は移動、9分科会はとかちプラザ

参加費: 15,000円 [懇親会費含む·宿泊費別]

7月3日(水)以降のキャンセルは参加費の全額をご負担いただきます。 宿泊は各自でお手配ください。

昼食付分科会の昼食代は現地での実費精算となります。■ 釧根農業

日語

9:30 受付 ホテル日航ノースランド帯広

10:30 記念講演 ホテル日航ノースランド帯広

12:00 昼食(自由行動)

13:30 分科会開始バス出発

18:30 分科会終了バス到着

19:00 懇親会 ホテル日航ノースランド帯広

21:00 閉会

経営部会員:

10,000円

(懇親会費含む) (宿泊費別) ※部会費より1社

5,000円補助いた します。

懇親会

十勝で記憶に残る"美味しい"を持って帰ろう!

●ジャガイモ選抜総選挙 ●十勝利き牛乳 ●牛肉サミット

記念講演

<u>(株)ファームノートホールディングス</u> 代表取締役

小林 晋也 氏

(とかち支部、農業経営部会幹事)



スタートアップ、経営者の苦悩、 異業種への参入、そして成長。

【プロフィール】北海道帯広市出身。旭川工業高等専門学校卒、機械工 学専攻。機械部品商社に入社し、FA(ファクトリーオートメーション)分 野で精密機械の拡販を担当。2004年帯広市に有限会社スカイアーク システム(現 株式会社スカイアーク)を創業。大手企業へのCMS・ブロ グシステム・社内SNSの普及に貢献。2013年に「世界の農業の頭脳 を創る」という想いから株式会社ファームノートを創業。2019年「第 17回日本イノベーター大賞Raise賞」(主催:日経BP社)を受賞。



TOKACHI HARVESTERS



■主催 一般社団法人 北海道中小企業家同友会 ■設営 一般社団法人 北海道中小企業家同友会 とかち支部 農業経営部会

(株)なまら十勝野 表取締役 勉氏 Juli

なまらウマい野菜を全国へ ~18戸の若手農家集団~

芽室町の若手農家13戸で結成した同社は、40種類の野菜を 同社ブランドで全国の飲食店、加工会社へ販売しています。 独自の栽培基準を設け、その理念や価値観を共有する仲間の 輪は18戸に。目標は十勝全域へその輪を広げることです。

事業内容: 農作物の卸売 小売 農作業の請負及び農地の管理受託

第2分科会 企業連携



(株)十勝加藤牧場 代表取締役会長 加藤賢一氏



(株)ケイシイシイ 取締役生産本部長 西澤 徹氏

企業が求める生産者像

信頼を築いた結果が連携だった

「よい原料を使うことこそが美味しいお菓子 づくりに直結する」と素材へこだわるルタオ と、「ジャー -ジー牛乳の正しい価値を伝えた い」という思いを持つ十勝加藤牧場の互いの 強みを生かし、企業価値を高めあう連携から 学びます。

<(株)十勝加藤牧場>酪農業・ホルスタイン種ジャージー種の 生乳生産、ジャージー乳製品の加工・販売 <(株)ケイシイシイン自社ブランドルタオを中心に、「喜びを創り 喜びを提供する」を経営理念とし、常に新しく高い価値を創造す るお菓子の総合プロデュース企業

ぶどう・ワイン 第3分科会



(株)大地 代表取締役 林 秀康氏



(有)尾藤農産 代表取締役 尾藤光一氏 /めむろ ワイナリー(株) 代表取締役

北海道のパイオニア 池田町から半世紀の時を経て 新たなワインづくり

今、十勝でブドウ栽培・ワインづくりの機 運が高まっている。池田町と芽室町でワイ ナリー設立に挑戦する2社の実践から学び

<(株)大地>建設業(農業施設)、レストラン・リゾート施設運営 へ(有)尾藤農産>農産物生産・販売(豆類・小麦・長いも・馬鈴薯・ ビート他)、加工品販売(乾燥乾麺、そば、うどん、ひやむぎ、バン ケーキミックス、ピクルス各種)

大野ファーム コロコロステーキ1,600円

第4分科会 GAP·HACCP·ISO



(株)大野フ 代表取締役 大野泰裕氏



(有)北広牧場 取締役 若杉真吾氏



前田農産食品(株) 代表取締役社長 前田茂雄氏



帯広畜産大学 産学連携センター 特任教授 渡辺信吾氏

GAP・HACCP・ISOを用いた業務の見える化と 経営理念を実現する組織づくり

認証取得のメリットって?組織の体制を整えたいけど実際に取得は難しいので は?と感じている生産者に向けて、取得した目的と現場へ導入していく中で実体 験として感じた効果、課題をディスカッションします。

< 株大野ファーム>農畜産業・発電事業・カフェ等飲食店の経営 農畜産物の生産加工販売 < 衛北広牧場>路農業、乳製品製造業、乳処理業 ・前田農産食品業>小麦、ボップコーン、ビト、ひまわり生産、電子レンジ専用ボップコーン「北海道十勝ボップコーン」、 小麦粉| 香味麦達| 販売。ほんべつひまわり迷路2019.7.20~28開催。

〈帯広畜産大学 渡辺氏〉

〈南広商産人子・設とは入子・ 別業メーカーで37年間、製品製造、品質管理、品質保証等に勤務し、北海道HACCPや総合衛生管理製造過程、更には FSSC22000認証取得活動を経験、2014年より、食品安全マネジメントシステムに関する教育、地域の企業における HACCPシステム構築の支援などを担当。

昼食付分科会の昼食代は 精 定員各30名 現地での実費精算です。

申込・問い合わせ先

-般社団法人北海道中小企業家同友会 くしろ事務所 TEL.0154-31-0923 FAX.0154-31-0944

移動 第5分科会 多様性のある高付加価値農業 <昼食付12:30出発>



(有)十勝しんむら牧場 **代表取締犯** 新村浩隆氏

牧場の価値づくりと発信 **~高付加価値農業の実現が次世代の未来をつくる~**

「農業経営の一番のウィークポイントは価格の決定権がないこ と」。同社では、自社で加工・販売をする事でその弱みを強みへ と変換しました。エンドユーザーと繋がり、牧場の多様性と価値 づくりに挑戦する姿から学びます。

事業内容: 酪農業・乳製品製造販売業(ミルクジャム・放牧牛乳・クロテッドクリーム・ソフトクリーム・ヨーグルト・菓子類) 飲食業、放牧養豚、豚肉販売

第6分科会 農業を応援する企業

満寿屋商店 ピザ1,000円 `<昼食付13:00出発>



(株)満寿屋商店 代表取締役 杉山雅則氏



(株)エイムカンパニー 代表取締役 佐藤慎吾氏

農家さんがお得意様

〜十勝農業の成長にかける企業〜

農業王国・十勝で、地産地消をコンセプトに 店舗展開する2社にとって「原材料の供給者 は消費者(お客様)」でもあります。生産者 と消費者をつなぐ役目を担う2社の実践から 学びます。

第一分科会 ICT·先進的技術



(株)三浦農場 代表取締役 三浦尚史氏



ロボティクス 研究室 准教授 岡本博史氏

ロボットトラクターで変わる これからの農業

テレビドラマでも話題となった「ロボットト ラクター」。実際の農業現場でどのように利活 用されるか、中長期的にどのように進化して いくかを、ロボットトラクターが導入された 三浦農場の現場から学びます。

<㈱三浦農場>畑作専業(小麦、芋、豆類、スイートコーン、長芋、

移動 第8分科会 希少価値·高価格戦略

BBQ 3.000F

〈昼食付12:30出発〉



北十勝ファームグループ 代表 上田金穂氏



石田めん羊牧場 代表石田直久氏



しあわせチーズ工房 代表本間幸雄氏

お皿の上から生産者の思いが伝わる畜産物を目指して

希少な品種・原料でのオンリーワンの商品づくりは、食べる人の幸せをイメージ した作り手の信念が生み出した結果でした。価格競争に巻き込まれない販売戦略 と、オンリーワンの商品づくりから学びます。

< 北十勝ファームグループ>加工品販売、農産物生産販売、肉牛経営(日本短角和種の一貫生産) 《石田めん羊牧場》羊牧場の経営(ラム・マトン・ムートン・羊毛等の販売。シープドッグショー、毛刈り体験) 《しあわせチーズ工房》乳製品製造業(放牧牛乳を使った山岳チーズ、ヨーグルト、羊のチーズ等を作っています。)

第9分科会 バイヤー目線から見た出口戦略



(株)阪急オアシス 取締役専務執行役員 松元 努氏

都市部における食小売業の 役割変化に対する視点

近畿地方にスーパーを78店舗展開する阪急オアシス。"ここにし かないこだわり"を持った品揃えと、ヨーロッパのマルシェのよう な温もりと賑わいを目指した店舗づくりは、注目を集めます。

年商:1,167億9,800万円(17年度実績) 事業内容:スーパーマーケットの経営

※とかち支部農業経営部会連携協定先 (一社)日本食農連携機構共催分科会

業関連部会交流会 in とかち 参加申込 企業名 氏 分科会 参加区分 ふりがな < 記 念 講 演 > □第1希望 加一不参加 参 < 分 科 会 > 男・ 女) 役 職 加一不参加 参 □ 第 2 希 望 連絡先電話番号 <懇親会> 不参加 参 加